

# 大和小学校 校歌

作詞 高下 英夫 作曲 鈴木 次男

1 . 豊かな資源を めぐらして  
大和の丘の 学び舎に  
師弟のむつみ 美しく  
はげむ心の ゆるぎなき  
はげむ心の ゆるぎなき

2 . 希望の歩み たゆみなく  
吾等ほこそぞる 万緑の  
真理の光 仰ぎつつ  
肩組み合わせ いざ行かん  
肩組み合わせ いざ行かん

3 . 平和輝く あさぼらけ  
花の香りは 吾が校の  
桜の校章 いや栄えて  
理想の高嶺に 雲わくを  
理想の高嶺に 雲わくを

タイトルをクリックすると音声再生されます。  
(演奏：サラ・フィルハーモニー管弦楽団)

とみ  
資源 活用できる人材や物資

めぐらす まわりを囲ませる

まな や  
学び舎 学校

してい  
師弟 先生と教え子

むつみ 親しみ認め合うこと

うるわ  
美しく 心あたたまるような感じた

ゆるぎなき ゆれ動くことがない

たゆみなく 勢いが弱まることなく

われら  
吾等 わたくしたち

こぞる すべての人が集まり同じ行動をする

ばんりよく  
万 緑 見渡す限り緑(自然)であること

(「緑」は成長をイメージすることもある)

まこと  
真理 正しい道理・正当な知識内容

あお  
仰ぎつつ 恩恵を受けながら

あさぼらけ 夜のほのぼのと明けるころ

はな かお  
花の香り 子どもたちが輝く様子も表す

わ  
吾が校 わたくしたちの学校

しるし  
校章 学校の記章(目じるしとなるもの)

は  
いや栄えて ますます輝いて

みね  
高嶺 (山の)ひときわ高くなった所

くも  
雲わくを 雲がわくように高い志が次々に生まれてくること

(「を」は詠嘆の気持ちを表す)

解釈は現在のもの